



県政特集 NPO・ボランティア活動の促進

ホットスペースゆい／「今日はお天気がいいから」と、スタッフの呼びかけで始まった庭でのお花見。満開の桃の花を楽しみながら会話はずんずん進んでいました

このデイホームを運営しているのが、NPO法人「ゆいの里」です。「ゆいの里」では、デイホームやホームヘルパー派遣などの介護保険事業のほか、助け合い型の障害児・者の自立支援や子育て支援などを行っています。利用料や会員の会費、一般寄付、そして活動に参加するボランティアや地域の皆さんがこの活動を支えています。法人格を取得

西那須野町にある「ホットスペースゆい」は、民家を利用した家庭的なデイホーム。「障害や痴呆があっても住み慣れた地域でその人らしく暮らせる場を」と、介護福祉士や看護師等の資格を持つスタッフ五、六人が、約十人の利用者とともに日々、生活を共にしています。めざしているのは、一人ひとりの個性や気持ちを大切にしたいという思いから、小規模だからこそできる手づくりの介護です。「難しいですがやりがいも大きい」とスタッフは話します。

県内のNPO活動のなかから、福祉や子育て支援等で活躍する二つのNPO活動をご紹介します。

昨年七月には、介護をはじめ様々な相談や情報を提供する「あつたかいごや」をオープンさせました。地域の人が気軽に立ち寄れる場所にとの思いから、町の中心部の空き店舗を活用しています。「ゆいの里」の仲間の熱い思いが地域の中へと広がっています。

したのは四年前ですが、ボランティア団体として活動を始めて八年目を迎えました。代表の飯島さんは「法人になったからといって活動が変わったわけはありませんが、公の組織として責任と信頼が大きくなったと感じます。これからは老若男女、老いても病んでも、この町に暮らしたいと思えるようなまちづくり、手づくりの福祉を少しずつ実践していきたい」と話します。



飯島 恵子さん
NPO法人「ゆいの里」代表



忍者まちあそび／忍者になりきって、商店街の探索に走ったあとは、チャンバラゲームで親子が激突

子どもが健やかに育つ活気ある地域づくりを「鹿沼ファミリー劇場」は、子どもたちに舞台や体験活動の楽しさを伝えようと活動するNPO。人形劇や科学あそびなど、親子で参加できる催しを定期的に開催しています。七年前から活動を始め、平成十三年七月には法人格を取得しました。また、昨年一月からは鹿沼市からファミリー・サポート・センター事業を受託。子育ての手助けをしてほしい人(依頼会員)に、手助けができる人(協力会員)を紹介する育児サポートを行っています。急な病気や用事などで子どもを預けたい、残業で

保育園のお迎えにいけないといった時などに、低料金で利用できるサービスです。「ファミリー・サポート・センターをつくると知って、これこそ私たちがやりたいことだと思いました。法人格を取ったことで、市からの受託もスムーズにすすめることができました。子どもたちが健やかに育つまちづくりにも少しでも貢献したい」と、代表の御地合さんは話します。



「鹿沼ファミリー劇場」のスタッフ(前列中央が代表の御地合直美さん)

地域に密着し、きめ細かな活動を展開するNPO・ボランティア。こうした活動は、地域の人々をつなぎ、新しい活力を生みだしています。県では、NPO・ボランティア活動を積極的に応援していきたいと考えています。(次頁へつづく)

とちぎ
県民だより
5
2003
月号
編集・発行 栃木県広報課
平成15年5月15日発行

〒320-8501 宇都宮市鳩田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

栃木県の人口 [4月1日現在]
2,006,666人(前月比-4,301人、前年同月比+1,971人)
◎男995,963人 ◎女1,010,703人 ◎世帯数689,002世帯
栃木県毎月人口推計速報

NPO・ボランティアで つながりませんか みんなのチカラ

福祉や教育、環境保全、国際協力など様々な分野に広がるNPO・ボランティア活動。こうした活動は、地域社会を支える新しい力として大きな期待が寄せられています。県では、NPO・ボランティア活動が促進されるよう積極的に支援していきます。

教えて！ NPO の基礎知識

NPOってなに？

NPOは英語の「Non-Profit Organization」の略で、日本語では「民間非営利組織」と訳されます。一般的には社会的使命を持って自発的・継続的に社会的責任を持ち活動を行う民間組織をいいます。

ボランティアとのちがいは？

社会的使命のために活動を行うという点ではNPOもボランティアと同じですが、ボランティアが個人の意志に基づいて活動を行うのに対し、NPOは社会的責任のある組織として、それぞれが持つ使命や目的に基づいて継続して活動を行います。

NPO法人って？

民間の社会貢献活動を支援する目的で「特定非営利活動促進法」が平成10年12月に施行されました。この法律で定められた条件を満たし「法人格」を取得した団体等が、一般的に「NPO法人」と呼ばれています。

参加と協働のよきまぎびへぐりに向けて

NPO・ボランティアが活動しやすい環境づくりを

県内各地で、いきいきとした活動を展開するNPO・ボランティア。こうした社会貢献活動は、個性あるまちづくりや活力に満ちた地域社会づくりに欠かせない存在となっています。

県では、NPO・ボランティアによる社会貢献活動をより促進していくと「栃木県NPO等活動促進懇談会」を

設置。NPOと行政との連携のあり方や県の行うべき施策などについて、約二年間にわたり熱心に議論いただきまし。昨年十二月には報告書が取りまとめられたところです。また、この懇談会等でいただいたご意見を参考に、昨年五月には、「栃木県NPO等活動促進に関する基本方針」を策定し、今年三月には参加と協働によるまちづくりに向けて、基本理念や県の責務等を定めた「栃木県社会貢献活動の促進に関する条例」を制定しました。

県民の皆さんの社会貢献活動をより力強く広げられるよう、NPOやボランティア等の活動が促進される環境整備とNPO等との協働を積極的にすすめていきたいと考えています。

信頼と助け合いの絆さあ、つながりませんか

NPO・ボランティアによる社会貢献活動は、「何かの役にたきたい」「住みやすいまちにしたい」といった、人々の自発的な思いが活動のきっかけとなっています。そして、NPO・ボランティア活動に参加する多くの方たちは、活動のなかから自分自身の喜びや生きがいを見つけ出しています。

県では、NPO・ボランティア活動を通して、人と人、人と社会とのあいだに信頼と助け合いの絆をつなぎ、より豊かで活力に満ちた「とちぎ」づくりをめざしていきたいと考えています。

これからは協働の時代です

協働とは一体どんなことでしょうか。NPOの活動に詳しい鈴木光尚さんにお聞きしました。

「協働」とは、一見、違った立場にいる人たちが、共通の目的を達成するために協力していくということです。例えば、行政とNPO。

これまで行政は、公的サービスの担い手として、公平性を基本に均一的なサービスを行ってきました。しかし、住民の価値観やニーズが多様化するなか、「かゆいところに手が届かない」という問題が指摘されています。一方、NPOは様々な分野で自発的に柔軟な市民活動を行っていますが、活動環境が整っていないとも言えません。

そこで行政とNPOが協力し、行政の代わりにNPOがサービスの担い手となることで、多様なサービスが提供できたり、行政のスリム化につながったり。NPOにとっても、行政から委託や補助を受けることで、資金面や信用面で活動しやすくなるといった効果が期待できます。

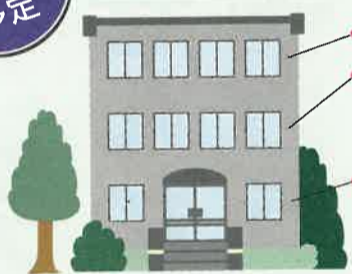
鈴木 光尚さん
NPO法人 足利NPOフォーラム代表理事
NPO支援センター 運営委員会委員



これからは、自分たちの問題は自分たちで解決する時代です。行政とNPOに限らず、企業や地域団体、住民など、様々な立場の人たちの協働が求められています。出合いや話し合いの場を大切に、どんなことができるか、まずやってみることが大切だと思います。

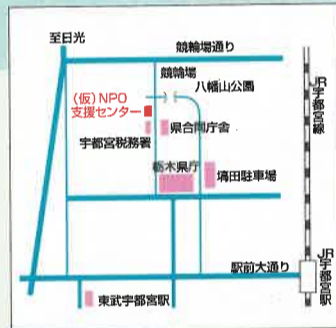
今秋には、人と情報の交流拠点となる「(仮称)NPO支援センター」を宇都宮市内に開設します。また、六月一日からは「とちぎ社会貢献活動支援データベース」の運用をスタートさせるなど、県民の皆さん一人ひとりとNPO・ボランティア活動の相互交流をめざし、皆さんの活動に役立つ情報を提供してまいります。さあ、皆さんも絆をつないでみませんか。新しい風をおこすために。

(仮称)NPO支援センター



- 3F 研修室
- 2F 受付カウンター
交流スペース
相談コーナー
- 1F 作業室・打合せ室

- NPO・ボランティア活動に関する情報提供
- ボランティアやNPOマネジメントの相談
- NPO・ボランティアに関する各種講座等の開催
- NPO・ボランティアが気軽に交流できる場の提供
- ネットワークづくり、協働を推進するためのコーディネート



6月1日
運用開始

「とちぎ社会貢献活動支援データベース」をご活用ください！

<http://tochigi-vnpo.net/> へアクセス！

こんなことができます！

- NPO・ボランティアに興味がある方には…
- ボランティアの募集情報が入手できます
 - 社会貢献活動に関する講座やイベント情報が入手できます
 - 県内で活動するNPO法人やボランティア団体の情報が入手できます

NPO・ボランティア団体の方には…

- 活動内容をPRできます
- イベントや講座等への参加者募集を呼びかけられます
- 公共施設の利用情報など活動場所の情報が入手できます
- 団体の活動に役立つ講座情報などが検索できます

6月15日は県民の日です

～地域のふれあいをまとめて～

この日を記念し、県内7会場で様々なイベントが開催されます。入場は無料です。ぜひ皆さんでお出かけください。

藤原町「あたたかい笑顔と心でおもてなし」

- ・日時 6月7日(土)
- ・場所 鬼怒川公園野外ステージ 他
- ・内容 太鼓フェスティバル、友好都市台東区コーナー、上都賀特産市コーナー 他
- ・問合せ 町役場企画財政課 ☎0288-76-4101

野木町「ひまわりの咲く一流のいなかまち・野木」

- ・日時 6月7日(土)
- ・場所 野木町文化会館(エニスホール)
- ・内容 爆笑バラエティーショー、キャラクターショー、パフォーマンスショー、郷土芸能 他
- ・問合せ 町役場企画財政課 ☎0280-57-4116

烏山町「人と自然と文化がふれあう町からすやま2003」

- ・日時 6月8日(日)
- ・場所 山あげ会館前、清水川せせらぎ公園
- ・内容 学生音楽発表、地元芸能、ふるさと太鼓、動物ふれあいコーナー 他
- ・問合せ 町役場企画財政課 ☎0287-83-1112

芳賀町「夢とロマンを求めて」ユートピア芳賀」

- ・日時 6月7日(土)
- ・場所 友遊はが、芳賀町民会館
- ・内容 ガッツ石松講演会、キャラクターショー、ロマン太鼓、さつき展示会 他
- ・問合せ 町役場企画課 ☎028-677-6012

都賀町「自然がおいしい！笑顔があつたかい」

- ・日時 6月7日(土)
- ・場所 つがスポーツ公園
- ・内容 お笑いタレントショー、おはやし競演、キャラクターショー、レクリエーションコーナー 他
- ・問合せ 町役場総務課 ☎0282-29-1101

西那須野町「～翔ぶ！拓く！新しき時代の予感にすの2003～」

- ・日時 6月8日(日)
- ・場所 にしなすの運動公園
- ・内容 爆笑スペシャルLive、キャラクターショー、大道芸、郷土芸能 他
- ・問合せ 町役場企画課 ☎0287-37-6253

● 6月7日(土)・8日(日)・14日(土)・15日(日)には、県、市町村、民間の施設で無料開放や利用料の一部割引があります。詳しくはお問い合わせください。

● 内容は変更になる場合もあります
● 県民の日に関する問い合わせは、栃木県県民の日実行委員会事務局(県文化振興課内) ☎028-623-2153へ



◇仮庁舎への移転先・移転期間

部局	移転先	移転期間
総務部	①南庁舎1号館 ③南庁舎3号館 ⑧北庁舎2号館	6月28日～8月10日
企画部	①南庁舎1号館 ②南庁舎2号館	6月28日～8月3日
商工労働観光部	②南庁舎2号館	6月28日～7月6日
農務部	②南庁舎2号館	7月12日～27日
林務部	⑦北庁舎1号館	7月12日～20日
土木部	⑥東庁舎2号館 ⑧北庁舎2号館	7月5日～8月10日
出納局	①南庁舎1号館	7月26・27日
人事委員会事務局	④南庁舎4号館	7月19・20日
監査委員事務局	④南庁舎4号館	7月26・27日
地方労働委員会事務局	④南庁舎4号館	8月2・3日
教育委員会事務局	②南庁舎2号館	7月5日～8月10日

・移転作業は移転期間中の土日に行います

◇移転のない部局(課室)

部局	庁舎
総務部(税務課分室・消防防災課)	⑤東庁舎1号館
企画部(情報政策課)	⑤東庁舎1号館
生活環境部	⑨合同庁舎
保健福祉部	⑨合同庁舎
土木部(技術管理課分室)	⑤東庁舎1号館
企業局	⑩栃木会館
議会事務局	⑪議会棟
文書館	⑤東庁舎1号館

外来駐車場について

東駐車場 P1	南駐車場 P2	北駐車場 P3
県営埴田駐車場 P4	栃の実駐車場 P5	

・外来駐車場は7月1日(火)から利用できます(県庁構内の外来駐車場は8月8日(金)まで利用可)。
・県営埴田駐車場と栃の実駐車場は有料です。ただし、県庁へご用の方は2時間まで無料になりますので、駐車券を訪問先の課室までお持ちください。

郵便のあて先、電話番号は従来通りです

郵便あて先 〒320-8501 宇都宮市埴田1丁目1番20号
電話番号 028-623-2323(代表)

問合せ 県庁舎整備室 ☎028-623-2083



案内図

県庁が仮庁舎へ移転します

県庁舎建て替えのため、県庁が仮庁舎へ移転します。県庁舎建て替え期間中(平成十九年度中までは、仮庁舎で業務を行います。県民の皆様にご不便をおかけいたしますが、ご協力をお願いします。

新しい県庁のイメージ図



- ・誰もが利用しやすく気軽に訪れることができる庁舎
- ・県政の中核として高い機能を持った庁舎
- ・環境に十分配慮した庁舎

◇次の県民利用施設は移転作業のため利用できない期間がありますので、ご注意ください

施設名	利用休止期間	移転期間	移転先
情報公開相談室(*)	6月24～27日	6月28・29日	⑧北庁舎2号館
統計資料室	7月16～24日	7月19・20日	②南庁舎2号館
県民室	7月22～31日	7月26・27日	②南庁舎2号館
中央県民センター	通常どおり利用可	7月26・27日	②南庁舎2号館
学生職業情報センター	通常どおり利用可	6月28・29日	②南庁舎2号館

※情報公開等の開示請求は受付可能です

カラダにとちぎ

http://www.tochigipower.com/

今月のおいしい食材

にら

全国で1,2位の生産量を誇る栃木のにら。カルシウムやカリウム、鉄分を豊富に含む栄養満点な野菜です。にらは鮮度が命。新鮮うちに届く栃木のにらを、ぜひ味わってみてください。

とちぎのにらを使って にらチャーシュー 焼きそば



〈材料〉(2人分)
にら1束、チャーシュー150g、焼きそば用中華麺2玉、卵黄1個、にんにく・しょうが各1かけ、ごま油大さじ1、豆板醤小さじ1/2、酒大さじ1、水1/2カップ、オイスターソース大さじ1、塩・こしょう

〈作り方〉

- 1 チャーシューは拍子木切り、にらは5cmの長さに、にんにく・しょうがはみじん切りに。
- 2 フライパンを熱してごま油をひき、にんにく・しょうが・豆板醤を弱火で炒める。
- 3 香りが出たらチャーシューを強火で炒め、焼きそばを入れたら、塩を少々振りザッと炒めて酒を加える。
- 4 麺と水を加えてさらに炒め、オイスターソース、塩・こしょうを入れる。
- 5 火を止めて溶いた卵黄を混ぜ、ごま油をさっとかけ、こしょうを振ったら出来上がり!

協力: 栃とちぎ農産物マーケティング協会

地産地消 地元の恵みを地元で食べよう!



5月末までの緑化運動期間中、県内各地で苗木が配られます



ブースでは県内観光地の紹介や特産品の展示・販売等を行い、多くの人で賑わいました



代表者に福田知事から委嘱状が手渡されました

Topics 1 やつてみよう 緑をふやすお手伝い

Topics 2 インディウィークで 本県をPR

Topics 3 県政モニター 委嘱式

四月十一日、県総合文化センター前で苗木配布会が行われ、福田知事から「レンギョウ」の苗木が配られました。これは、県民の皆さんに緑を守り育てていただくようと実施しているものです。当日は、四月から緑化PRのために活動しているマロニエメイツも一緒に家庭での緑づくりを呼びかけました。

四月十一日から十三日まで、インディウィークもてぎで「インディジャンク300マイル」が開催されました。県では四月五日からのインディウィーク期間中、会場内に特設ブースを設置し本県の魅力をPR。また、福田知事から決勝レースの優勝者に副賞として本県の伝統工芸品が贈呈されました。

四月二十五日、県総合文化センターで新たに選ばれた十九名の県政モニターに対する委嘱式が行われました。福田知事は、出席したモニターに「県は「こうあるべきだ」というご意見を遠慮なく寄せて欲しい」と語りかけました。モニターは二年間で、その活動内容はアンケートへの回答や、県政に対する意見提案などです。

県政トピックス



ノダフジ(マメ科)

樹木に絡みつき育つツル性植物の代表。匂いも強く、甘い香りに誘われて昆虫たちもたくさん集まります。県内で見られるフジのほとんどは右巻き(ノダフジ)。左巻き(ヤマフジ)は関東以西に分布しています。

ウォッチングポイント

山で見るのも結構ですが、藤棚のフジも見応えがあり、県内各植物園でも今を盛りと咲き競っています。



日光自然博物館の催し

- 奥日光星めぐり in spring**
●中禅寺湖周辺からおとめ座を観察。澄んだ星空を楽しみましょう
●5月31日(土)午後6時30分～9時
●対象 高校生以上
●定員 20名
●参加費 500円
●申込締切 5月22日(木)必着
●問合せ 日光自然博物館 ☎0288-55-0880

県民の森「森のつどい」

- 夏の樹木と葉**
●県民の森に咲く花や樹木を樹木医といっしょに観察しましょう
●6月11日(水) コアジサイも見頃
午前9時～午後3時
●定員 先着20名
●参加費 無料
●申込締切 5月31日(土)
●問合せ 県民の森管理事務所 ☎0287-43-0479

アドベンチャースクール

- 竹の食器作りに野外炊飯、特製オリエンタリングなど。親子で野外活動を思いきり楽しもう
●6月7日(土)～8日(日)1泊2日
●対象 小・中学生とその保護者
●定員 10家族
●参加費 1人3,000円程度
●申込締切 5月28日(水)必着
●問合せ 県芳賀青年の家 ☎0285-72-2273

ネイチャリング IN 高原山

- 名水の水源を求めて「尚仁沢源流ツアー」に出かけましょう
●6月28日(土)午前9時～
●定員 先着20名
●参加費 100円
●申込締切 6月20日(金)
●問合せ 県立高原山少年自然の家 ☎0287-44-1581

骨髄バンクドナー登録にご協力を!

- 集団登録会を開催します**
●6月7日(土)午前10時～午後2時30分
●会場 つがスポーツ公園(都賀町・県民の日イベント会場内)
●ご協力いただける方は、必ず事前にご予約ください
●問合せ 県業務課 ☎028-623-3119



- 科学館プレイタイム** 毎週土曜日①午前10時～②午後1時～
●屋外でゲームを楽しもう ●5月「ぱくぱくこいのぼり」 ●6月「いろ色パニック」
●**プラネタリウム特別番組「星と音楽のひととき(アカペラ特集)」** ●5月17日(土)・18日(日)午後3時～ ●各日280名
●**星をみる会** ●5月24日(土)午後7時～ ●おとめ座をさがそう
●**パラエティサイエンス** ●5月24日(土)・25日(日)①午前10時30分～②午後1時30分～③午後3時30分～ ●工作を楽しもう
●**ミニ工作室「笛を作って遊ぼう」** ●6月14日(土)①午前11時15分～②午後2時15分～ ●対象 小学生以上・各回30名 ●しの竹でウグイス笛を作ろう

- 企画展「創造の手わざー近代工芸・栃木の七星」** ●6月15日(日)まで ●濱田庄司・田村耕一・島岡達三・加守田章二(陶芸)、飯塚環珩齋(竹工)、三井安蘇夫(鍛金)、高久空木(染色)の傑作124点を紹介します
●**関連行事**
●**ワークショップ「親子で日曜鍛金」** ●5月18日(日)午後1時30分～ ●電話申込み ●先着10組
●**ギャラリートーク(学芸員による解説)** ●5月24日(土)、6月7日(土)午後2時～



三井安蘇夫「真昼の社」1972年 個人蔵

- 企画展「氷河時代の狩人たちー旧石器時代の自然と暮らしー」**
●**テーマ展「栃木のカルトとサンショウウオ」**「栃木の平野のくらし(畑作)」 ●いずれも開催中
●**体験学習「十二単と鎧を着てみよう①」** ●5月18日(日)午前11時～正午 ●定員 200名 ●当日直接博物館講堂へ ●着付希望者が多数の場合は抽選となります



麻の湯かけ「栃木の平野のくらし(畑作)」から

- 素晴らしいヨーロッパ映画音楽ーイタリア・ベネチア室内管弦楽団ー** ●6月14日(土)午後3時開演 ●パロックススタイルの衣装をまとった名手らが奏でる麗しの名作映画音楽 ●好評発売中
●**岡崎ゆみ(ピアノ)キッズコンサート&0才まへのコンサート**
●10月26日(日)【キッズ】午前11時開演、【0才まえ】午後2時開演 ●5月23日(金)発売開始



ベネチア室内管弦楽団

栃木県のお知らせ

募集

知事と話してみませんか とちぎふるさとづくりフォーラム参加者募集

●県民の皆さんと知事との対話集会を開催します ●くらしのこと、福祉のこと、これからのとちぎのことなど県政へのご意見をお聴かせください。お気軽にご参加を
●**第1回(佐野市)** ●7月5日(土)午後2時～ ●会場 センチュリー ●応募資格 県内に在住、通勤・通学している満18歳以上の方 ●応募方法 住所・氏名・年齢・電話番号・性別・職業(学校名)・託児(就学前)の希望の有無を、電話・ハガキ・FAX・Eメールで ●応募締切 6月23日(月)
●**第2回以降の開催予定** ●第2回(南那須町)9月7日(日) ●第3回(鹿沼市)10月18日(土) ●第4回(黒磯市)11月8日(土) ●第5回(真岡市)11月30日(日)
●県広報課 ☎320-8501 ※住所不要 ☎028-623-2158 FAX028-623-2160 [E]kocho@pref.tochigi.jp



日本育英会奨学生募集

- 高校奨学生** ●対象 県内の高校に在学中の方 ●申込締切 5月20日(火)
●**大学等予約奨学生** ●対象 平成16年度に短大・専修学校専門課程・大学へ進学予定の方 ●申込締切 5月30日(金)
●日本育英会栃木県支部 ☎028-623-3365

催し・講座

ねりんピックとちぎ2003

- 総合開会式** ●5月30日(金)午前10時～
●**健康・いきがいフェスティバル** ●長寿社会に向けての主張コンクール ●5月30日(金)午前11時～②記念講演「笑いのある人生」ヨネスケ ●5月30日(金)午後1時30分～③シルバーファッションショー ●5月31日(土)午前10時～④長寿万歳(漫才:東 京太・東ゆめ子) ●5月31日(土)午後1時～ ●このほか、シルバー作品展、絵手紙教室なども開催します ●入場無料、ぜひご来場ください ●会場 いずれもとちぎ健康の森(宇都宮市) ※なお、スポーツ・文化交流大会を6月1日(日)に宇都宮市内の競技施設で開催します ●とちぎ健康福祉協会 ☎028-650-3366

とちぎグリーンフェア

- 5月25日(日)午前10時～午後4時 ●場所 小川町「まほろばゆうゆう園小川」 ●木工教室、花木・木工品・特産物などの即売、花鉢配布会ほか ●入場無料 ●県造林課 ☎028-623-3297



国会等移転「環境共生シンポジウム」

- 6月3日(火)午後1時30分～ ●県総合文化センター(宇都宮市) ●国会等の移転によってつくれる「環境共生型都市」。そのあり方を一緒に考えませんか ●申込み 5月23日(金)までにハガキ・FAX・Eメールで ●入場無料 ●栃木県国会等移転促進県民会議 ☎320-8501 ※住所不要 ☎028-623-3496 FAX028-650-2045 [E]newcapital@pref.tochigi.jp

高齢者の就業のための講習会

- 対象 60歳代前半の求職者 ●受講無料(テキスト代は受講者負担) ●定員 各20名
●**ホテル・旅館業務講習** ●6月16日(月)～20日(金) ●場所 ホテルラフォーレ那須(那須町) ●申込締切 5月30日(金)
●**パソコン(文書作成)実務講習** ●6月23日(月)～27日(金) ●場所 西那須野町三島公民館 ●申込締切 6月6日(金)
●**パソコン(表計算)実務講習** ●7月1日(火)～

「地球温暖化防止を啓発するための創作紙芝居コンクール」作品募集

●省エネの必要性などへの理解を深める児童向けの紙芝居(絵と文)を創って応募ください ●最優秀賞作品(1点・副賞10万円)は、県内の保育所や幼稚園に配布されるほか、県内各地で上演される演劇の脚本となります ●応募締切 7月10日(木) ●詳細はお問い合わせください ●県環境政策課 ☎028-623-3187

「子育てにやさしい事業所」を募集中

●育児休業制度や事業所内保育所を設けるなど子育てを積極的に応援している事業所を推薦してください。『子育てにやさしい事業所』として表彰します ●推薦方法 7月31日(木)までに所定の用紙で(自薦・他薦は問いません) ●詳細はお問い合わせください ●とちぎ青少年こども財団 ☎028-621-1611

「わいわい地球っ子クラブ」会員募集

●ゲームや料理、工作、おしゃべりを楽しみながら、外国の人や文化にふれてみませんか ●対象 小学3年～6年生 ●活動期間 6月～平成16年3月(全4回・土曜日開催) ●場所 とちぎ国際交流センター(宇都宮市) ●年会費 1,000円 ●定員 先着100名 ●申込み 住所・氏名・電話番号を電話、FAXで ●栃木県国際交流協会 ☎028-621-0777 FAX028-621-0951

information とちぎテレビ 県の広報番組

県政ひとくちメモ	5月15日	体験・発見! 森の楽しみ方
●毎週木曜日「イブニング6」内 18:20～18:25頃	22日	県政をお届けします「出前講座」
	29日	注意報発令! ~大気環境情報システム稼働~
	6月5日	楽しい満載、地域から発信~県民の日~
	12日	食中毒に気をつけよう!

クローズアップとちぎ	5月18日	とちぎ将来構想
●毎週日曜日 9:00～9:30	25日	身近な犯罪を防止する
●(再)月曜日 22:00～22:30	6月1日	6月15日は県民の日です やっばりとちぎの木が好き!
	8日	中小企業融資制度
	15日	
なるほどとちぎ	5月17日	とちぎ地名物語
●毎週土曜日 9:00～9:45	24日	山村振興の取り組み
●(再)日曜日 20:00～20:45	31日	知ってほしい受動喫煙
	6月7日	ザ・さばう(砂防)
	14日	迷惑防止条例の制定について

- 14日(月) ●場所 烏山商工会(烏山町) ●申込締切 6月13日(金)
●**ビルメンテナンス講習** ●7月7日(月)～11日(金) ●場所 佐野市総合福祉センター ●申込締切 6月20日(金)
●栃木県シルバー人材センター連合会 ☎028-627-1179

パーティ(とちぎ女性センター)の講座

- 男女共同参画セミナー公開講座「自分らしく、これからの働き方」** ●6月7日(土)午後1時30分～3時30分 ●講師 大日向雅美さん(恵泉女学園大学教授) ●受講無料 ●託児・よみがたり有り(要予約) ●申込締切 5月20日(火)
●**フォトメッセージ/落合由利子写真展「働くこと育てること~それぞれの生き方」** ●6月5日(木)～22日(日) ●入場無料
●同センター ☎028-665-7706

案内

県シルバー大学説明会のご案内

- 大学校の趣旨や学校生活についてご紹介いたします ●対象 第25期(10月開講)入学希望者 ●詳しくは各校へお問い合わせください
●**中央校(宇都宮市)** ☎028-643-3390
●5月26日(月)午前10時～
●**南校(栃木市)** ☎0282-22-5325
●5月20日(火)午前10時～
●**北校(矢板市)** ☎0287-43-9010
●5月21日(水)午前10時～

県政世論調査にご協力を!

- 調査期間 5月30日(金)～6月20日(金)
●対象 県内にお住いの20歳以上の方2,000名 ●調査票を郵送しますので、ぜひご協力ください ●調査内容を他に漏らすことは決してありません ●県広報課 ☎028-623-2158

今月は自動車税の納期です

- 6月2日(月)までにお近くの金融機関、自動車税事務所または県税事務所まで納めてください ●詳しくは自動車税事務所(☎028-658-5521)、または最寄りの県税事務所にお問い合わせください

赤沼自然情報センターで 奥日光の旬な情報を入手しよう

- 場所 県営赤沼駐車場となり ●自然解説員が戦場ヶ原などの最新情報をお伝えします。ぜひお立ち寄りください ●開館期間 11月30日まで ●また、低公害バスの運行(赤沼駐車場～小田代原、西ノ湖、千手ヶ浜)も再開しました。ぜひ、ご利用ください ●日光自然博物館 ☎0288-55-0880



- とちぎ教育新事情** ●毎週土曜日 17:30～17:50 ●(再)月曜日 12:10～12:30
5月17日 豊かな自然の中で体験活動をしよう!
24日 不登校の解消を目指して
31日 とちぎ「伝統のわざ」② ~江戸御興~
6月7日 両生類って何?
14日 教育Now!
- とちぎかわら版** ●毎週月～金曜日 8:10～、12:05～、21:55～
県の行事、募集案内、イベント情報などを5分間でお知らせします